

ネアカのびのび へんれず通信

Vol.6

有朋会
2010年10月発行



ホームカミングデー 開催のご報告

有朋会ホームカミングデー
運営委員長
永田 知靖

炎天の日々が続く8月7日
に流通科学大学キャンパスにお
いて第5回ホームカミングデー
流 s R e t u r n s を開
催させて頂きました。

当日は非常に暑い中を
200名を超える同窓生およ
びその家族の方に来て頂くこと
ができました。

今年新しい試みとして、
国産和牛のステーキコーナーと
カクテルカウンターを設置しま
した。驚くことに、用意した
国産和牛60kgがすべてなくな

り、カクテルに関しては用意し
たものだけでは足りずに急遽、
追加で用意する程の大盛況の
企画になりました。

昨年からはじめたクイズ大会
は、昨年も来ていただいで感じ
をつかんでいただけなのか、参
加希望者が多く人選に困りま
した。難しいクイズ内容にも
かわからず参加者全員が真剣
に考えて、答えをひねり出し
ていた姿は、白熱した展開と
ともに非常に素晴らしかったと
思います。

また、恒例のお楽しみ抽選
会では、今年一番人気だった
AppleのiPadを2台
用意したところ、会場のあち
らこちらから「僕に当ててほ
しい」「私に当ててほしい」と
の声が飛び交っていました。上
海支部と九州支部の同窓生に
当たり、「はるばる遠くから来
た甲斐があった」と大喜びでし
た。

来年は、有朋会が20周年
を迎えますので、皆さんにもつ
と楽しんでいただけるようなイ
ベントを学生スタッフと一緒に
考えていきます。毎年来て
いただいでいる方ももちろん
一度も来たことのない方も是非、
8月の第1土曜日は母校であ
る流通科学大学にお集まりく
ださい。お待ちしております。

今年も
学園祭に
行こう!

2010学園祭 有朋会イベント 集まれ!同窓生

今年も学園祭の季節がやってきました!
今回も同窓生の皆さんの為のスペースをご用意しています。近頃はファミリーでお越しになる
方も多数!どうぞお気軽にお立ち寄りください~!

開催日時 2010年10月16日(土)・17日(日)
10:30~16:00
会場 講義棟IV 1階 セミナールーム



今年も美味しい
いか焼きを食べに
きてくださいね~!

若き流通の旗手が語る

「未来はまず足もとから」

第4回中内記念流通シンポジウムを開催

シンポジウムは去る9月19日、RYUKAホールに約450名の観衆を集め開催されました。流通の神様に

して本学の父でもある中内功氏の一周忌を記念して始まった中内記念流通シンポジウムも今年で4回目。今回は「次世代の流通―新しい流通パラダイムへの胎動―」をテーマに、まさに次世代を担う若き流通のキーマンが集いました。

中内潤理事長のあいさつに引き続き、まずは石井淳蔵学長が「チェーン展開」と「多頻度小ロット高精度」という流通業における2つの革命の解説に加え、デフレや市場の空間的成長・地域内進

化などの課題を挙げテーマを課題しました。

講演はこの厳しい時代に増収増益を導き出す2名の若い経営者が登場。まずは入バーマーケットを展開する株式会社ライフコーポレーション代表取締役社長兼COOの岩崎高治氏が「お客様・社会・従業員から信頼されるために」をテーマに、店頭重視と本業への専心を基本に業務改革を進め、「仕事に対する責任を果たす」という姿勢について説きました。続いて食品卸の加藤産業株式会社代表取締役社長の加藤和弥氏が「転換期に突入した食品流通」を

テーマに、現代の課題をマクロ・ミクロ双方の視点から分析し、経営姿勢を「下半身は着実な歩みを、上半身はいざという時に柔軟な対応を」とメーカーと小売りを結ぶ卸の在り方を身体に例えて語りました。



パネルディスカッションでは講演した



両氏に、高室裕史商学部准教授が加わり、清水信年商学部准教授の司会のもと「アラフォー世代」のステージに。活発な議論の中で、「今やらねばならぬことをきっちりやる」ことが次世代を切り拓く重要なことであると断言し、万雷の拍手の中幕を閉じました。

卒業式・有朋会入会記念パーティ速報

NEWS FLASH

さる9月11日、2010年度9月卒業式、並びに有朋会入会記念パーティが行われました。

今年は3学部44名の卒業生が流科大という巣箱から旅立っていきました。

入会記念パーティでは、卒業生の門出を祝おうと、先輩同窓生や恩師・職員の方が大勢集まっておられました。

思い出話に盛り上がる方、恩師との別れを惜しむ方など、皆さんそれぞれの時間を楽しく過ごされていました。

春のパーティに比べれば人数も規模も異なりますが、とても温かく和気藹藹とした雰囲気でした。



ストレスマネジメントの

おすすめ③

ストレス反応を低減するためのコーピング（対処）には、どのような方法があるでしょうか。ここでは、ストレス学者のラザルスとフォルクマンによるストレス・コーピングの考え方に基つき、過剰なストレス状態をコントロールするための対処行動を紹介します。

ラザルスらは、ストレス・コーピングを大きく2つに分類して説明しています。1つは、ストレスの原因と考えられる問題自体と向き合い、

状況を分析するための情報を集めたり、解決策の考案や実行をするような対処のあり方です。これは、周囲の状況や自分自身の問題を解決するためになされる「問題焦点型」のコーピングといえます。

もう一つは、ストレスを受けるこ

とによって生じる情動的な苦痛を弱め、できれば解消するための「情動焦点型」です。情動焦点型コーピングはさらに、①物事を楽観的に捉えたり、見方を変えるなど、認知的な枠組みを変更するコーピング、②問題解決のために支援してくれる人を求めたり、気晴らしをしたり、あるいは特に何もせず状況に静観するといった行動的なコーピングに分けられます。

ストレス・コーピングは同時に複数使用されることがあり、どれが良いというものではありません。一般に、問題状況を何とか変化させることができるかと判断された時は、問題焦点型のコーピングを行います。一方、状況が膠着してどうしようもない、変えられそうもないと判断すると情動焦点型を取る傾向があるようです。



ただ、一方のコーピングが他方のコーピングを抑制し、新たなストレスを生じさせてしまうこともあるので、適切なコーピングを柔軟に使い分けていく必要があります。

ラザルスらの理論は、従来の「ストレッサーがストレス反応を引き起こす」という二方向的なモデルに対し、「環境と人間は双方向に影響を及ぼし合う」という考えに基づいています。その特徴は、環境からの要求に対する認知的評価（モノの見方）及び対処能力についての評価が、ストレス反応のあり方を規定する点にあります。

さらに、ストレス・コーピングの成否を規定する要因として、「ソーシャルサポート」の役割が指摘されています。ソーシャルサポートとは、種々の問題を抱えている個人に対して、周囲から与えられる支援のことです。

日本では、とかく「他人に迷惑をかけてはいけない」というしつけが行われます。しかし、たとえ大人であっても、全ての問題や課題が自力で解決できるわけではありません。時と場合によっては、正直に弱音を吐いて、他者の支援を求めることも大切だと思います。

適度な依存ができることも、ある意味では、社会人として成熟したパーソナリティの証ではないでしょうか。



●●●●● 卒業してからも受講できます。 ●●●●●

1 特別講義の聴講ができるようになりました。
実際に役立つ知識を吸収する場として、仕事に生きる学問を身につける良い機会です。

2 資格取得講座／オープンカレッジの受講料割引制度があります。

お申し込みの際は卒業生である事をお申し出ください。

申込方法等 詳細は有朋会ホームページをご覧ください。

2010年度後期特別講義

企業論特講	水曜または土曜 3限(13:00~14:30) 6301教室
10月 6日(水) 株式会社ドンク	代表取締役社長 友近 史夫
10月30日(土) 関西国際空港株式会社	代表取締役会長 岩村 敬
11月17日(水) 山崎製パン株式会社	代表取締役社長 飯島 延浩
12月22日(水) 京阪電気鉄道株式会社	代表取締役CEO取締役会議長 佐藤 茂雄
ニュー・ベンチャー特講	火曜 3限(13:00~14:30) 1317教室
10月 5日(火) 能勢鋼材株式会社	代表取締役 能勢 孝一 <small>流科大卒業生</small>
10月12日(火) 株式会社ビーエス	取締役 東 紀行 <small>流科大卒業生</small>
フードビジネス特講	水曜 3限(13:00~14:30) 5316教室
10月20日(水) 大日本除虫菊株式会社(KINCHO)	中央研究所 顧問 上野 民夫

* 予定を変更する場合がございます。
* 詳細はホームページをご覧ください。どうぞお楽しみに!

クラブ活動報告

第33回 大学軟式野球全国大会 観戦記

軟式野球部副顧問 安田政彦（大学事務局・5期生）

春期リーグを7勝2敗1分の好成績で3年ぶりの全国大会出場を決めた本学軟式野球部が、8月9日(月)の第33回軟式野球全国大会(会場:岐阜県中津川市)に出場し、同志社大学と激突しました。

試合当日は本学からも応援バスツアーが組まれ、部員のご家族、本学教職員、軟式野球部のOB・OGなど総勢40名が応援にかけつけました。

試合は投手戦となり、先発した三葉君(情報・3年)が力のあるボールで同志社大学打線を7回まで2点に抑え込みました。

一方、打線は相手投手のボールを的確に捉えて打ち返すものの、運悪く野手の正面に打球が飛び、なかなか得点できないという苦しい展開でした。

いよいよ最終回の9回表、先頭打者の飯間君(商・2年)がデットボールで出塁。久々のノーアウトのランナーで応援にも一段と力が入ります。打順は1番に戻りキャプテンの中川君(情報・3年)が四球を選び1.2塁の大チャンス! 続く2番新開君(サービス・2年)が内野ゴロを打ち、この間にランナーが2・3塁に進塁。3番石原君(情報・3年)が四球を選び、1死満塁の一打逆転の大々チャンスが到来。ここで4番三葉君が登場!内野にヒット性のゴロを転がし、ついに1点をもぎ取りました。2アウトになりましたが、5番山本君(商・3年)が四球を選び再び満塁に。6番の矢野君(情・2年)が悠然とバッター



ボックスに向かいます。一打逆転の願いを込めて応援にも一層熱が入りました。矢野君の打った打球は二遊間を抜けそうなるどい打球でした! が、運悪くショートに捕球され、ゲームセットとなりました。今回は残念ながら初戦敗退となってしまいましたが、全国大会を戦った経験は、秋以降のリーグ戦でも必ず生かされると思います。来年も全国大会を目標に頑張っていただし、更なる活躍を期待したいと思います。同窓生の皆様もより一層の応援をお願い致します。

支部会 ニュース

東日本支部

ホームカミングデー in TOKYOに参加して

有朋会副会長 永田 知靖 (2000年3月 経営情報学科卒)

8月28日に東京事務所で開催されたホームカミングデー in TOKYOの報告をさせていただきます。

当日は20名の卒業生が集まり、前半は東京事務所で有朋会事務局の安藤さんより、流通科学大学の現状について教えていただくとともに、中内記念館で流されている映像を見させていただきました。その後、各同窓生から近況報告などを交えての話に花を咲かせました。

終了後、日本橋の三越本店屋上にあるビアガーデンに移動して懇親会を開きました。

昨年の勉強会後も同じ場所で懇親会をしましたが、非常に素晴らしい場所で、現在建設中の東京スカイツリーが見えたり、東京事務所のあるサビアタワーが見えたりします。おかげでさらに情報交換が活発になり、世代を超えた交流ができました。

なかなか、神戸に足を運ぶことができない東日本地区の同窓生にとっては非常に有意義な会になったと思います。

毎年このような勉強会などを東日本支部では実施していますので、この情報誌を見られた東日本地域にお住いの同窓生の方は、次回ぜひご参加ください。



上海支部

有朋会上海支部会に参加して

有朋会副会長 永田 知靖 (2000年3月 経営情報学科卒)

9月4日に開催された有朋会上海支部会にはじめて参加させて頂きました。

今回は中内潤理事長、大学のアドバイザー・コミッティー委員をして頂いている株式会社おたべの酒井宏彰社長、理事長と親交のあるPURENIC JAPANの浜田孝行社長、入試のために上海にいられていた福井教授と関准教授、中内理事長のゼミの現役生とOB2名も現地に駆けつけて頂きました。

学内幹事で学生課の西田順一さん(9期生)と庶務課の船引洋一さん(10期生)には、現地のホテル手配や当日の進行を、また、現地でのコーディネートは上海支部長の趙斌さんにして頂きました。そのおかげで、安心してしかも楽しく快適に上海での3日間を過ごすことができました。

支部会は、上海市の人民広場付近にあるレストランで、現地に在住している日本人を含めて16名の同窓生と日本からの訪中団11名の合計27名という大所帯での支部会となりました。

初めに理事長から挨拶があり、酒井社長の乾杯で会はスタートしました。大学から有朋会タオルや大学の近況がわかる資料、酒井社長からは「おたべ」のプレゼントをしていただきました。支部会終了後は、新天地で2次会を行い、さらに交流を深めました。

今回、海外支部会に参加してよかったことは、日本の支部会では味わうことのできない体験ができたこと、現地の皆さんの圧倒されそうなパワーを肌で感じる事ができたことです。

また、今後はもっと日本の支部と海外の支部が交流していけるような環境作りを積極的にしていく必要性があると感じられたことです。



有朋会ホームページ
更新中!

懐かしい思い出も、最新の出来事も記録し続けます。

●卒業式や大学の風景など、もう一度見たい行事や景色のリクエストをお寄せ下さい。

リクエストのあった
行事を記事にします
まずはお気軽にリクエスト
をお寄せください!

「有朋会」と
検索!

有朋会

検索

企画発行元

有朋会事務局

〒651-2188 神戸市西区学園西町3丁目1番
TEL:078-796-4397 FAX:078-796-4124
E-mail:umds_yuho@red.umds.ac.jp

有朋会 HP URL <http://www.yuho-kai.com/>
大 学 HP URL <http://www.umds.ac.jp/>